

ようやく春めいてきました。校門の前にある、桜の木、山高桜も、よくよく見ると、つぼみだけではなく、木の幹も、枝も、すべて木全体が、桜の花を咲かせるためのエネルギーに満ち、木全体が桜の色を帯びてきていることに気づきます。卒業生の皆さんはこのエネルギーの満ち満ちたときに山北高校から未来に向けて旅立ちます。おめでとう。

保護者の皆様は、入学してから今日までお子様の姿を様々な想いを胸に見守られてきたことと存じます。本日、お子様の卒業をともにお祝いできることを大変うれしく思うとともにお子様の卒業を心よりお祝い申し上げます。そして、本日公私ともにご多用の中、瀬戸 PTA 会長はじめ PTA の役員の皆様、同窓会役員の皆様にご臨席を賜りましたこと、高いところから恐縮ですが、御礼を申し上げます。ありがとうございます。

さて、卒業生が入学してから今日まで、国内外では本当に多くのことが起き、そして、その中には今でも続いている厳しい状況もあります。こうした中、私たちが本日、このように穏やかに式を挙行できることにも感謝したいと思います。

卒業生の皆さんは、この山北高校の学校生活でいくつもの力を身につけてきました。特に、皆さんの高校生活は、入学式から例年通りにはいかないことの連続でした。その中で、あらゆる場面で、多くの行事で、様々な工夫し、まさに、この逆境を「協働する力」で乗り越えてきました。部活動や授業で、クラス活動で、自らの考えを発表したり表現したりする機会が多くあり「伝わる力」も鍛えてきました。その中には中学生のころにはとても出来そうもないと思ったことにもチャレンジし、「挑戦する力」を養いました。

そして、今日の「卒業の日」を迎えています。

先生方から皆さんは「おめでとう」と声をかけられる日ですね。その「おめでとう」の言葉の中には、「よく頑張ったね」「成長したね」「よかったね」「これからも元気で活躍してね」と称賛や、ねぎらい、期待など様々な気持ちが内包されています。皆さんはどのように応えられますか。多くの先輩方は笑顔と共に「ありがとうございます」と応えています。その言葉にも「お世話になりました」「ほっとしています」「これからもよろしくお願いします」「頑張ります」と感謝や未来への期待、決意などこちらも多くの気持ちが込められています。この言葉はまた、皆さん自身、今までの高校生活で育て、発揮してきた「自他を思いやる力」の現れです。これからの皆さんの人生にもこうした言葉と心のやり取りが続くことを祈っております。

今、世界は大きな変革期を迎え、国内も経済、医療・福祉、地域の課題などに対応できる能力が求められる時代となっています。皆さんが、この高校生活で身につけたさまざまな力、その力が、「未来を切り拓く力」となり、この時代を乗り越え、よりよく生きていく力になると確信しています。どうぞ自信をもって進んで下さい。

最後になりましたが、改めてこれまで卒業生たちを支えていただきました皆様に、感謝を申し上げます。

卒業生の皆さん、君たちはこれまでに先生方はもちろん、事務室の方、学校施設を安全に保つために働いている方、部活動を指導してくれた方、皆さんの健康を保つために働いてくれた方など、多くの学校職員が君たちと関わり、君たちの学校生活を支えてきました。そして、今この時を迎えています。その職員すべての想いも込めて、学校を代表して本日卒業する皆さんに改めて卒業のお祝いを申し上げます。卒業おめでとう。